

研究者向け特許の読み方入門（特許請求の範囲を中心に）

講師：鷲尾 裕之氏

プラスチックコンパウンドコンサルタント

研究者・技術者の皆さんは特許をしっかりと読めていますか？特に特許請求の範囲の意味は説明できますか？そして特許請求の範囲の法律的な読み方はご存知ですか？多くの方は「もちろん、日本語ですから特許は読めているに決まっていますよ」と答えると思います。日々の業務で特許を読み込んでいるでしょうし、それで今まで何ら問題はなかったはずですから。

特許の読み方は、論文の読み方と大きく異なります。また、特許書類の中で最も重要な「特許請求の範囲の読み方」は、技術者・研究者と特許庁の審査官、審判官や裁判所の裁判官とは大きく異なります。技術者・研究者は特許書類、なかでも特許請求の範囲を当然読めているかと思いますが、不十分なことがあります。そのため、技術者・研究者とベテラン知財部員（特許庁の審査官、審判官や裁判所の裁判官の立場で読む「技術」を持っている）との会話は、（技術者・研究者は気がつかない間に）話がすれ違い、スムーズな知財活動ができていないことがあります。

本講座では、技術者・研究者ならびに初級知的財産部員向けに、特許の基礎知識の復習からはじまり、特許について特許庁の審査官、審判官や裁判所の裁判官の立場で読む「技術」を講義します。この「技術」を習得することで、法律文である特許から技術情報が確実に簡単に読み取れるようになります。特許取得や他社特許の回避設計が容易になりスムーズな知財活動ができるようになります。

【経歴】1988年、日本大学生産工学部工業化学科卒業後にリケンテクノス(株)入社。同社にて、材料開発6年、分析研究5年手がけた後、知的財産部に15年間在籍。知的財産部では特許戦略を担当し、特許出願約300件、中間処理約200件を経験。同社在職中の2009年、日本大学法学部法律学科卒業。2015年にリケンテクノス(株)を退職。2019年3月より現職。長年の知的財産経験を活かしてセミナー講師としても活動中。豊富な特許実務経験を持ち、研究実務にも精通している講師として登壇したセミナーは好評を博している。元東洋大学知的財産法非常勤講師。【活動】プラスチックコンパウンドコンサルタント、セミナー講師として活動している。

開催日時	2021年5月24日（月） 13:30～16:30	※本セミナーは、当日ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。推奨環境は当該ツールをご参照ください。後日、視聴用のURLを別途メールにてご連絡いたします。 詳細は裏面をご覧ください。 ★受講中の録音・撮影等は固くお断りいたします。
受講料	46,200円（税込） ※資料付 *メルマガ登録者 41,800円（税込） *アカデミック価格 27,500円（税込）	

*アカデミック価格：学校教育法にて規定された国、地方公共団体、および学校法人格を有する大学、大学院の教員、学生に限りです。

★【メルマガ会員特典】2名以上同時申込かつ申込者全員メルマガ会員登録をしていただいた場合、1名あたりの参加費がメルマガ会員価格の半額となります。

★【セミナー対象者】特許を読みたい技術者、研究者 ★【得られる知識】特許(特に特許請求の範囲)の正しい読み方がわかる

【本セミナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 特許の超基礎 <ol style="list-style-type: none"> 1.1 特許の基本 1.2 発明って何？ 1.3 特許公報とは？ 1.4 特許要件 ～新規性と進歩性～ 1.5 特許侵害の考え方 2. 特許明細書を知ろう <ol style="list-style-type: none"> 2.1 特許明細書の構成 2.2 特許明細書の構造 3. 特許請求の範囲は目的別に目線を変えて読むこと！ <ol style="list-style-type: none"> 3.1 どの目的で読むのか考えよう ～侵害調査・特許要件調査・無効性調査のどれなのか？～ 3.2 侵害調査目的での読み方 ～裁判官目線で読むという認識が必要～ 3.3 特許要件調査・無効性調査目的での読み方 ～審査官・審判 | <ol style="list-style-type: none"> 官目線で読むという認識が必要です～ 3.4 構成要件と発明特定事項 ～法律文書として読む方法論～ <ol style="list-style-type: none"> 3.4.1 分説とは 3.4.2 特許要件論と侵害論に共通する対比の方法 4. 具体例で対比してみよう！ <ol style="list-style-type: none"> 4.1 侵害調査 <ol style="list-style-type: none"> 4.1.1 他社特許のクレームの読み方 4.1.2 イ号製品（物件）を文章として表現・対比してみよう 4.2 特許要件調査 <ol style="list-style-type: none"> 4.2.1 本願発明の要旨認定をしてみよう 4.2.2 ダブルパテント防止規定の場合 4.2.3 新規性・準公知の場合 |
|--|---|

弊社記入欄		ウェビナー申込書			
セミナー名		はじめてのコンパウンドプロセス2軸押出機スクリーン構成～初心者向け～			
所定の事項にご記入下さい メルマガ会員、登録希望の場合は○↓		会社名（団体名）		TEL :	
		住所 〒		FAX :	
				E-mail :	
会員登録済み	新規登録希望	部署	役職	氏名	
お支払方法		銀行振込・その他		お支払予定	2021年 月 日頃

■申込方法：セミナー申込書にご記入の上 FAX または E-mail (re@cmcre.com) でお申し込みください。

■セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりません、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

■申込先：(株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町2-7 TEL 03-3293-7053

■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧になれます。⇒ <https://cmcre.com>

参加申込 FAX 番号
03-3291-5789

研究者向け特許の読み方入門（特許請求の範囲を中心に）

講師：鷺尾 裕之氏

プラスチックコンパウンドコンサルタント

当該セミナーは、**ライブ配信のウェビナー（オンラインセミナー）**です！

【ライブ配信対応セミナー】

- 本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。お申し込み前に、下記 URL より視聴環境をご確認ください。
→ <https://zoom.us/test>
- 当日はリアルタイムで講師へのご質問も可能です。
- タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- お手元の PC 等にカメラ、マイク等がなくてもご視聴いただけます。この場合、音声での質問はできませんが、チャット機能、Q&A 機能はご利用いただけます。
- ただし、セミナー中の質問形式や講師との個別のやり取りは講師の判断によります。ご了承ください。
- 「Zoom」についてはこちら↓をご参照ください。

<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

【お申込み後の流れ】

- 開催前日までに、ウェビナー事前登録用のメールをお送りいたします。お手数ですがお名前とメールアドレスのご登録をお願いいたします。
- 事前登録完了後、ウェビナー参加用 URL をお送りいたします。
- セミナー開催日時に、参加用 URL よりログインいただき、ご視聴ください。
- 講師に了解を得た場合には資料を PDF で配布いたしますが、参加者のみのご利用に限定いたします。他の方への転送、WEB への掲載などは固く禁じます。
- 資料を冊子で配布する場合は、事前にご登録のご住所に発送いたします。開催日時に間に合わない場合には、後日お送りするなどの方法で対応いたします。

【注意事項】

- 本セミナーの受講にあたっての推奨環境は「Zoom」に依存します。受講者の方のお手元の PC などの設定や通信環境が受信の状況に大きく影響いたしますので、ご自分の環境が対応しているか、お申し込み前の確認をお勧めいたします。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC->

[MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6](https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6)

- Zoom クライアントは最新版にアップデートして使用してください。
- インターネット経由でのライブ中継ですので、回線状態などにより、画像や音声が悪化する場合があります。また、状況によっては、講義を中断し、再接続して再開する場合がありますが、予めご了承ください。
- 万が一、当社や講師側（開催側）のインターネット回線状況や設備機材の不具合により、開催を中止した場合には、受講料の返金や、状況により後日録画を提供すること等で対応させていただきます。
- 本セミナーはお申し込みいただいた方のみ受講いただけます。
複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止いたします。
- 受講中の録音・撮影等は固く禁じます。
- Zoom のグループにパスワードを設定しています。お申込者以外の参加を防ぐため、パスワードを外部に漏洩しないでください。
万が一外部者が侵入した場合は管理者側で部外者の退出あるいはセミナーを終了いたします。